

**NSQIを用いた機械学習によるICUリハビリテーション有害事象
予測モデルの構築と検証に関する研究**

1. 研究の対象

2022年4月1日～2025年3月31日の間に当院でICUに入室した15才以上85才以下の患者

2. 研究目的・方法

集中治療室で行われるリハビリテーションの有害事象を機械学習で予測するモデルを作り、より安全なリハビリテーションを提供することを目的とする。

研究実施期間：研究実施許可日～2029年3月31日

情報の利用及び提供開始予定日：2026年8月18日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：集中治療室におけるリハビリテーション実施の有無とその内容、痛みの有無と程度(Critical Care Pain Observation:CPOT)、鎮静の程度(Richmond Agitation Sedation Scale: RASS)、せん妄の有無(Intensive Care Delirium Screening Checklist:ICDSC)、睡眠状況、挿管の有無、挿管日数、ICU入室日数、リハビリテーションを実施した日数、主病名、性別、年齢、身体装着物、活動度(Intensive Care Unit Mobility Scale:IMS)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
本研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

秋田大学医学部附属病院 中央手術部 看護師 石川佳祐
〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼44番2
代表電話：018-884-1111

研究責任者：秋田大学医学部附属病院 中央手術部 看護師 石川佳祐

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 宮腰 尚久